

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	Yseの%	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			100	基準を満たしたスペースを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	8			100	基準を満たす配置をとっている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	2	63	手洗い場やトイレ、段差箇所を工事するなど改善はしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		63	療育活動の目標設定、振り返りは主に担当者が行っている。必要な事項は職員全員に周知している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			100	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		63	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	13	今後検討していきたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		88	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		88	毎年保護者への調査を行い、サービス計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		63	施設独自のアセスメントツールを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		75	担当職員が話し合い、プログラムを立案し、職員に周知している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			88	中心となっている音楽療法は毎日行なっているが、活動の内容は固定化されないよう工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		75	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		2	75	基本的に音楽療法の集団活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		63	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			100	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		88	活動記録は必ずとり、振り返りの際、読み返している

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			100	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	2		75	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		75	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2	1	63	学校の情報については、保護者から情報を提供してもらっている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	13	現在、医療的ケア児童はいないが、今後受け入れる場合は連絡体制を整える
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	3	13	新規児童受け入れの際保護者を通じて情報をもらっている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	3	38	必要に応じ情報を提供する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		63	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	0	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1	25	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			100	連絡帳で日々、状況の共有をおこなっている。必要に応じて面談を行う
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	3	0	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			100	利用契約時に説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		63	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2		50	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			88	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			100	
	35	個人情報に十分注意しているか	8			100	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			100	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	50	行事の際、招待状などで案内している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2		63	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			100	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			88	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	1	63	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	38	保護者からの情報を基に対応しているが、必要に応じて医師の指示書も提出してもらっている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	4	1	25	